

沼津市立沼津高等学校 保護者各位

2023年10/16(月)~10/19(木)
修学旅行資料

株式会社エイチ・アイ・エス 法人営業本部
教育旅行事業グループ
第一事業支店 第一営業所 担当:荒木

〒105-6904 東京都港区虎ノ門4-1-1

神谷町トラストタワー4階

電話 : 050-1748-7061 FAX : 03-6695-6457



行程表・旅行概要

予定行程表 (3泊4日)

	月 日	ス ケ ジ ュ ー ル	宿 泊 地	食 事
1	2023年 10/16 (月)	4:50 学校出発 ===== 6:15~6:25 海老名SA(休憩) ===== 7:20 羽田空港 第二ターミナル 2F出発口 NH661 (8:30発) (10:25着) 11:00 11:50~ (セレモニー) 13:00~13:40 13:40 ~ 14:20 羽田空港 羽田空港 長崎空港 == 長崎空港出発 ... (昼食/和泉屋) ... 【平和学習 / 平和記念公園 平和公園... 爆心地 ... 原爆資料館 14:30~15:30 ~16:30 16:40 17:15 原爆資料館ホール(講話) & 資料館見学】 ... 原爆資料館出発 ===== ホテル長崎 清風	ホテル長崎 清風	朝：一 昼：○ 夕：○
2	10/17 (火)	7:00(朝食) 8:40/8:50 9:15/9:25 10:00~ 11:00 15:00~16:50 17:00/17:10 18:30/18:40 ホテル == 【長崎市平和会館ホール / 国際交流】 各フィールドワークへ 再集合 長崎市平和会館ホール/平和会館ホール出発 ===== ホテル	ゆやど雲仙 新湯	朝：○ 昼：自 夕：○
3	10/18 (水)	7:00(朝食) ※朝食前に希望者のみ雲仙地獄めぐり 8:40/8:50 10:15~ 10:45 17:30 ホテル出発 ===== 島原港 ~~~ 熊本港 ===== 熊本城 (班別自主研修/探求学習 熊本城再集合) ===== ホテル到着	阿蘇の司 ピラパーク ホテル & スパリゾート	朝：○ 昼：○ 夕：○
4	10/19 (木)	7:00(朝食) 8:30 ホテル出発 ===== 熊本・阿蘇 プログラム (クラス別選択体験学習学習/阿蘇火山ミュージアム&草千里トレッキング,そば打ち体験,手びねり体験,草原のクラフト体験など) 13:25 6J0018 (14:55発) 16:40着 17:25 20:15 20:25 14:00 JL632 (15:25発) 17:00着 17:45 20:35 20:45 == 熊本空港着 熊本空港 羽田空港 羽田空港出発 ===== 沼津(学校) ===== 沼津駅		朝：○ 昼：○ 夕：一

※上記行程表スケジュールは予定であり、現地の状況、プログラム内容により時間に変更になる場合がございますので、予めご了承下さい。
 ※✈航空機利用 ==バス使用 ■□■電車利用 ~船舶利用 ...徒歩
 ※運輸機関のダイヤ改正及び各地の道路状況などにより多少時間の変更になる場合がございます。

※当日の補助バス（予定路線）

	月 日	ス ケ ジ ュ ー ル
御殿場駅 (○名)	2023年 10/16 (月)	3:30 御殿場駅 (早乙女口) (○名) ===== 3:55 岩波駅 (○名) ===== 4:10 裾野駅(西口) (○名) ===== 4:40 沼津市立沼津高等学校 (沼津市三枚橋鐘突免 673) ※ バス : 1台
富士駅 (○名)	10/16 (月)	4:00 富士駅 (○名) ===== 4:40 沼津市立沼津高等学校 ※ バス : 1台
伊東駅 (○名)	10/16 (月)	3:00 伊東駅 (○名) ===== 3:40 修善寺駅 (○名) ===== 4:25 三島駅(北口) (○名) ===== 4:40 沼津市立沼津高等学校 ※ バス : 1台

※出発当日、時間的に学校集合が難しい方は、上記の場所・時間帯で補助バスの予定をしております。
 ※ご乗車予定の方は、クラス、生徒お名前、連絡先電話番号、保護者の連絡先が必要になります。

※上記行程表スケジュールは予定であり、現地の状況、プログラム内容により時間に変更になる場合がございますので、予めご了承下さい。
 ※→航空機利用 ==バス使用 ■□■□電車利用 ～～船舶利用 ……徒歩
 ※運輸機関のダイヤ改正及び各地の道路状況などにより多少時間の変更になる場合がございます。



願いのゾーン 祈念像地区

「願いのゾーン」として位置づけられる祈念像区域は、平和祈念像を中心に、平和の泉、世界各国から寄贈されたモニュメントなどを設置し、平和を願う場にふさわしい空間として整備されています。毎年8月9日には、祈念像前の式典広場で平和祈念式典が行われます。



平和の泉



長崎の鐘



折鶴の塔

長崎平和公園

原爆落下中心地公園北側、小高い丘にある平和公園は、悲慘な戦争を二度と繰り返さないという誓いと、世界平和への願いを込めてつくられた公園です。中でも中央に立つ、長崎市民の平和への願いを象徴する高さ9.7m、重さ30t、青銅製の平和祈念像。制作者の長崎出身の彫刻家北村西望氏はこの像を神の愛と仏の慈悲を象徴とし、天を指した右手は“原爆の脅威”を、水平に伸ばした左手は“平和”を、軽く閉じた眼は“原爆犠牲者の冥福を祈る”という想いが込められています。公園内には、水を求めながら亡くなった原爆犠牲者の冥福を祈り、昭和44年につくられた「平和の泉」もあります。毎年8月9日の原爆の日を「ながさき平和の日」と定め、この像の前で平和祈念式典がとり行なわれ、全世界に向けた平和宣言がなされます。平和公園に配置されている世界各国から寄贈された平和を象徴するモニュメントや、全国から贈られてきた千羽鶴を見れば、それらに込められた思いに胸を打たれます。



浦上天主堂遺壁



原爆落下中心碑

祈りのゾーン 中心地地区

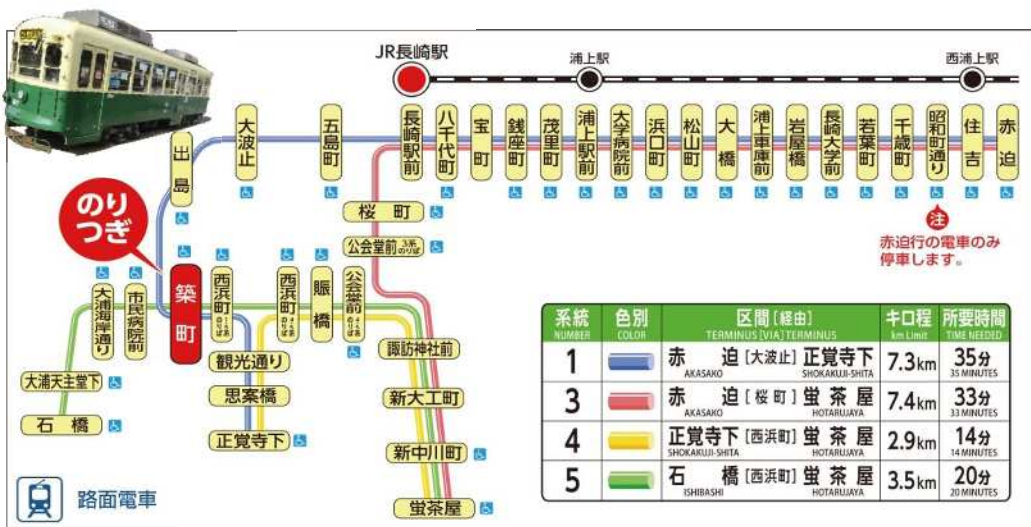
中心地地区は、「祈りのゾーン」として聖域化を図り、被爆の史実を伝え、被爆により亡くなられた方々のご冥福を祈る空間として整備されています。



学びのゾーン 長崎原爆資料館地区

「学びのゾーン」として位置づけられる長崎原爆資料館地区。国際文化会館の建替えにあわせ、隣接する平和会館との間の前庭の整備により、来園者の滞留空間を確保するとともに、中心地地区との歩行者の動線として地下通路が整備されています。

日本古来の町並みや、海外文化の名残が見え隠れする通り。
様々な表情を持つ長崎の町を周囲の景観を楽しみながら散策してみよう。
町の佇まい、匂い、歴史まるごとの長崎が体感できます。



オランダ坂

東山手エリア

古に思いを馳せながら、石畳の坂道を歩いてみましょう。

[最寄駅：市民病院前下車 徒歩4分]



出島

出島エリア

戦国時代、西洋に開かれた唯一の窓口だった出島。オランダ人が闊歩した出島に佇もう。

[最寄駅：出島下車 徒歩1分]



グラバー園

南山手エリア

長崎を代表する観光名所。幕末期・明治時代の洋館が立ち並びます。

[最寄駅：大浦天主堂下車 徒歩7分]



大浦天主堂

南山手エリア

ステンドグラスが美しい現存する日本最古のゴシック様式。国宝にも指定されています。

正式には日本二十六聖殉教者天主堂

[最寄駅：大浦天主堂下車 徒歩3分]



崇福寺

寺町エリア

赤い竜宮門が印象的な唐寺。明の僧・超然が黄檗宗の独特な建築様式で創建し、中は貴重な文化財の宝庫となっています。

[最寄駅：正覚寺下車 徒歩3分]



眼鏡橋

中島川エリア

日本最古のアーチ型石橋。アーチと川面に映る姿を合わせると眼鏡に見えることから名づけられました。

[最寄駅：公会堂前下車 徒歩5分]



熊本城(復興後)



熊本市内の中心部に堂々とそびえ立つ熊本城。名将加藤清正によって築城され日本三大名城の一つ。城内には銀杏や楠の巨木が繁り、周辺は今も城下町の面影を残す、その美しい景観は熊本の象徴となっています。幾重にも重なる見事な石垣「武者返し」は熊本城最大の特徴。名将加藤清正が1601年から7年の歳月をかけて構築しました。しかし、2016年4月14日以降、熊本県熊本地方、阿蘇地方、大分県中部等にかき、広い範囲で地震活動が活発化し、震度7を2回観測するなどこの一連の地震活動により、熊本地方を中心に各地で甚大な被害が発生しました。また、この地震により、熊本県を代表する観光地の熊本城や日本三大楼門の一つを有する阿蘇神社など、多くの文化的建築物が甚大な被害を受けました。現在は徐々に復興をとげています。

水前寺成趣園

面積約73,000㎡の通称水前寺公園。豊富な阿蘇伏流水が湧出して作った池を中心にした桃山式回遊庭園で、築山や浮石、芝生、松などの植木で東海道五十三次の景勝を模したといわれています。1929年12月17日に「水前寺成趣園」として、国の名勝および国の史跡に指定されました。



桜の馬場 城彩苑

熊本城の歴史と物産を堪能

熊本城のふもとにある桜の馬場「城彩苑」は、江戸時代の城下町を再現した風情ある家並みのもと、熊本城の歴史や文化と郷土の食文化を一度に体験できるエンターテインメント施設です。



九州の真ん中 熊本阿蘇で 生きている地球の鼓動を実感

世界最大級のカルデラをつくりあげた巨大噴火の凄まじさを感じることができる場所阿蘇で、阿蘇の火山や文化、地域の特色などを学習していきます。博物館スタッフが博物館の展示物や各フィールドを素材に様々な話を展開していく中で、実物を見て触って実感していただく事ができます。



阿蘇火山博物館ミュージアムツアー

博物館の学芸員やスタッフが展示資料をわかりやすく解説し、阿蘇カルデラ形成から最近の火山活動、阿蘇と他の火山の違いなど、阿蘇での学習に必要な基礎知識を学ぶことができます。阿蘇での活動の最初または、まとめて利用すると学習効果がぐっと上がります。

所要時間 : 約60～90分

- ・オリエンテーション
- ・展示解説
- ・映画
- ・カルデラ形成実験（※オプション）



フィールド学習(トレッキング)

学芸員と共にトレッキングを通じて、活動中の火口や火山、それらがもたらす温泉や水、景観形成などの自然現象、人の手で維持されてきた草原について理解を深めます。体力や学習内容により、フィールドを歩きながらの学習活動を行います。

● 大地と水、牛と草原 草千里コース

草千里で人が創った草原から地域環境の過去と未来を考える

阿蘇の草原には希少な動植物が多数生息しています。この草原は人の手でつくり、1000年以上にわたり、維持されてきました。人が阿蘇で生きるため、必要に迫られ作り出した、この草原環境の今昔から「作る責任」と「使う責任」について考える。

所要時間 : 約60～

内容 : 草千里を散策しながらの解説



生きている地球の鼓動を実感



阿蘇草千里

阿蘇に広がる雄大な草原は、千年以上もの間、阿蘇の人々が自然と上手に付き合うことで守られてきました。人々のいとなみにより維持されてきた阿蘇の草原を守り、活用して行くことは、自然、歴史、文化的な観点から見て、大きな意義があります。

そば打ち体験

阿蘇の水と粉でそば打ちに挑戦

阿蘇山の東山麓に広がる阿蘇波野高原は、風味の良いそばの産地として有名です。地元波野産のそば粉を使ったそば打ち体験に挑戦。そば粉と水をこねて延ばして切る。シンプルだけど奥の深いこの体験に挑戦してみましょう。もちろん、自分で打ったそばを食べることができます。



体験時間+試食：約90～120分

手びねり体験

陶芸家気分で自分だけの器を

阿蘇山からの恵みの材料を使った作品づくり。手ろくろでお茶碗やマグカップなどを作る、手びねりに挑戦。自分で作った器は、不恰好さも含めて愛おしい。思い入れもあり宝物に。

※乾燥後、釉薬をかけて本焼き後の発送のため、完成まで1ヶ月ほど時間がかかります。



体験時間：約120分

草原のクラフト体験

阿蘇の草原は恵みがいっぱい！

地元の名人たちと共に世界で一つだけの作品作りに挑戦。阿蘇地域の各所で野焼きが行われています。その草原に育つススキ等を材料としたミニほうき作りや、草木染め体験。

■ススキのミニほうき作り

阿蘇に自生するススキを使ってエコナ、オリジナルミニほうきをつくろう。

草原学習+体験時間：90～120分



■草原の草木染め体験

草木から取り出せる色は沢山。南阿蘇は豊かな自然に恵まれた素晴らしい所です。その阿蘇の自然を利用した草木染めでマイエコバックを作ろう。

草原学習+体験時間：100～120分

